

物づくりは心をつくる (29.12.25)

「手の国」日本。堂々と培われた手の技が技術立国日本の礎を築いた。本校の工業系の電子機械科・電気科でも旋盤・鋳造・電子回路組み立て・電気工事士実技等を手作業で行い、技を磨く。そこには手間を惜しまぬ手、妥協を許さぬ手がある。

しかし、日本のモノづくりの現場が今危うい。鉄鋼、金属大手メーカーでデータ改ざんが相次いだ。自動車メーカーでも無資格検査が長期間行われていた。今までもこれからも本校生徒の就職先においてである。

3年生の皆さん、本校で手仕事と真摯に向き合い、モノづくりの心である「手の感覚」を大事にして働く喜びを胸に技術立国日本を支える有意な人材となってほしい。「手仕事を大事にすることは、物づくりの心を育てる」という本校の精神を何時までも忘れないで(切なる願い)。



